

事例
No.033

新在家中部シルバークラブ

《組織について》

現在70名～80名

各種会合参加者60%～70%参加

毎朝の活動（有志）10名程度

会長1名、副会長3名、会計1名、監査1名、監事2名、幹事若干名

《組織の設立経緯》

平成8年、自治会活動の一環として、高齢化の進む中、高齢者の組織を充実するため設立しました。

活 動 内 容

- ・健康維持管理と、美しい町づくりと環境整備の一環として毎早朝（朝4：30～、冬5：00～）公園及び町内掃除、ごみ分別整理等を行っています。（有志）その後約1時間運動、ストレッチやペタンク等を行っています。
- ・友愛、ふれあい、助け合い、活動を重視し、月一回程度会合を行っています。内容は医師を招いての研修会、防災、消費者被害や認知症予防の勉強会、スポーツ（輪投げやペタンク）、娯楽（音楽療法、ビンゴゲーム）、健康チェック、頭の体操など、幅広く楽しみながら行っています。
- ・サークル活動として、「おりがみ教室」も第1火曜日13時から開催しています。

（主な年間行事）

4月 定期総会	8月 茶話会	1月 新春研修・懇親会
5月 スポーツ大会	9月 奉仕活動	2月 茶話会
6月 茶話会	10月 敬老福祉大会	3月 役員会
7月 女性部（民謡踊り講習会）	11月 懇親会（1泊旅行）	

工 夫 ・ 問 題 点

- ・独居老人・老夫婦・認知症患者家族の安否確認
- ・クラブ活動は認知症予防にもなりますし、認知症の家族を抱えるメンバーに対して、悩みを聞いたり、お互い助け合ったりもしています。
- ・勉強会のテーマは、地域包括支援センターに相談して、講師を紹介してもらうこともあります。



活 動 予 定

- ・友愛活動の推進等

その他写真等1



毎朝清掃後のペタンクの練習



研修会



輪投げ大会の様子



ビンゴゲームの様子

その他写真等2

新在家中部シルバークラブ災害時支援必要者調査票

記入日 平成 年 月 日

フリガナ		生年月日	大正・昭和 年 月 日		
氏名		性別	男・女		
住所	和歌山市				
電話番号	固定電話		携帯電話		
かかりつけ病院	(病院名)				
	(住所)				
	(電話番号)				
血液型					
疾患名					
【同居家族について】					
氏名		生年月日	(歳)	続柄	
氏名		生年月日	(歳)	続柄	
氏名		生年月日	(歳)	続柄	
【緊急時の連絡先】					
フリガナ		続柄			
氏名		自宅電話番号			
住所	和歌山市	携帯電話番号			
【現在の健康状況】					
要介護認定者	無 ・ 要支援1 要支援2 要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5				
身体障害者手帳保持者	無 ・ 身体障害者手帳 級				
その他					
歩行の状況	できる ・ 介助があればできる ・ できない				
【お世話になっている方・介護事業所等】					
名称		電話番号			
名称		電話番号			
私は、私の個人情報を新在家中部シルバークラブに提出することに同意し、災害時支援に関して、その個人情報を、新在家中部シルバークラブが自治会、民生委員・児童委員と、必要に応じて共有することを承諾します。					
平成 年 月 日		氏名		印	